令和２年度甲浦の教育を考える会

１．趣旨

平成３１年（令和元年）４月『甲浦の教育を考える会』を発足させました。これは新学習指導要領が示す「社会に開かれた教育課程」を甲浦において実現させるためのマネジメント組織としての役割を担います。

甲浦の教育の方向性を考えた時、それぞれ保育園や小中学校において、教職員のみが子どもたちの教育に責任を持つという時代ではなく、地域ぐるみ教育で子どもたちの成長を育む方が効果的だと言えます。「保小中の一貫教育」と「地域との協働」で、甲浦がワンチームとなって、子どもたちの豊かな成長を育むためには、持続可能な体制を構築することが必要になってきます。どんな子どもを育てていくか、そしてそのためにどんな取組をすすめていくか、その取組を持続可能にするためには、必ず組織が必要になってきます。教職員の人事異動に左右されない、しかも計画的・組織的に地域ぐるみでの取組を推進するための組織こそが「学校運営協議会」及び「地域学校協働本部」と言えます。

甲浦では、平成３１年４月に、地域ぐるみ教育を持続可能に推進する体制を構築させるために、令和２年４月に「甲浦地区保・小・中学校運営協議会」、令和３年４月に「甲浦地域学校協働本部」を設置することを東洋町教育委員会と甲浦保育園・甲浦小・中学校で確認しました。そしてその設置のために、何をどう進めていくか、協議するためのマネジメント組織こそが「甲浦の教育を考える会」という位置づけで、年６回程度協議を深めています。

２．甲浦の教育を考える会　委員

	氏名	役職	
①		東洋町教育委員会　教育長	
②		東洋町教育委員会　教育次長	
③		東洋町教育委員会　主事	
④		東洋町スクールソーシャルワーカー	
⑤		東洋町スクールヘルスリーダー	
⑥		地域学校協働活動推進員	
⑦		甲浦保育園　園長	
⑧		甲浦小学校　校長	
⑨		甲浦中学校　校長	
⑩		甲浦保育園　主任	
⑪		甲浦小学校　教頭	
⑫		甲浦中学校　教頭	

３．協議内容

（１）持続可能な地域とともにある学校づくりの構築
①甲浦保・小・中学校運営協議会の計画・進捗状況・資料作成等
②甲浦地域学校協働本部を設置するための効果的な推進
③ボランティア組織の構築

（２）効果的な保・小・中一貫教育の構築
①教職員研修・小中交流会・体験入学等
②保護者・教職員・子どもの効果的な交流について
③甲浦運動会等について